

※一部非公開

令和2年度入学試験問題（推薦入試Ⅰ）

小論文

農学部 地域農業工学科

注意事項

1. 受験番号を解答用紙の所定の欄に記入すること。
2. 解答は、必ず解答用紙に記入すること。
3. 解答用紙の他に、下書き用紙を配付するので、取り違えないよう注意すること。
4. 解答時間は、90分である。
5. 横書き、鉛筆(シャープペンシルを含む)書きにすること。

問 題

近年、我が国では地震や豪雨、台風等の自然災害が多発している。平成30年度は、全国で農林水産業に5,679億円の被害が発生しており、東日本大震災のあった平成23年を除くと過去10年で最大となった。今後も発生し得る自然災害に備えるため、防災・減災、国土強靱化に向けた取り組みが全国で推進されている。このような背景から農林水産業においては、安定した食料生産体制と安全性の確保「強い農業の創造」が求められている。次に示す図表を参考にして、これからの食料・農業・環境・エネルギーに関わる課題について地域農業工学科で学ぶことにより、どのように課題解決に役立てることができるか、あなたの考えを800字以上1000字以内で述べなさい。

非公開

令和2年度入学試験問題（推薦入試Ⅰ）

小論文

農学部 地域農業工学科

出題の意図

この小論文の出題の意図は、地域農業工学科で学ぼうとする受験生が、本学科のアドミッションポリシーに関連する農業・農村の環境や農業生産システムに関心があり、社会に貢献する強い意思があるかを判断する。また、自由に記述させることで、受験生の創造力、表現力を問い、文章を整理し表現する能力、文章の構成力および論理的表現力について評価する。

農学部地域農業工学科のアドミッション・ポリシー

農学分野の技術開発及び研究等を行う専門家として国内外で活躍することを志す、学習意欲と創造力のある次のような人を求めています。

- (1) 農業・農村の環境整備とそれらが発揮する多面的機能の維持管理に関心がある人
- (2) 農業生産から流通・加工に係わる食料システムの構築に興味がある人
- (3) 自然エネルギーを活用した循環型地域システムを考えたい人

推薦入試では特に次の学生を求めます。

農業・農村の環境や農業生産システムに関心があり、社会（または地域社会）に貢献する強い意志を持つ人